

報告第3号

株式会社ぶんごおおのエネルギーの経営状況について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、株式会社ぶんごおおのエネルギー第6期決算に関する書類並びに第7期事業方針及び予算に関する書類を別冊のように提出する。

令和5年6月12日 提出

豊後大野市長 川野文敏

株式会社 ぶんごおおのエネルギー

経営状況報告書

第6期（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

事業報告書	2
貸借対照表	4.5
損益計算書・販売費及び一般管理費	6.7
株主資本等変動計算書	8
個別注記表	9.10

第7期（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

事業方針	11
損益計画書	12

事業報告書

(第6期：令和4年4月1日～令和5年3月31日)

第6期は、ロシアによるウクライナ侵攻なども影響して、LNG、石炭等の化石燃料の価格上昇やJEPX市場単価の高値推移により、燃料調整費単価も急激に上昇しました。このような状況下ではありましたが、今期、純利益39,199千円を計上することが出来ました。

その要因としましては、電源調達市場が高騰する中で、4月1日よりJBU契約量を上限まで増加契約して市場高騰のリスク軽減に対応したこと。電源調達費の増加に伴い、高圧契約先をお願いして単価の値上げを実施させていただいたこと。2021年冬の異例の市場高騰により支払いが生じたインバランス料金の一部還付が行われたこと。そして、夏季、冬季の市場価格が想定を下回ったことなどが挙げられます。

また、電力市場の高騰を受け、ビジネスマッチングによる低圧新規を除き、新規契約の受付を停止しました。他社も同様の対応を取ったことにより、期首より高圧契約の打診も数件ありましたが、やむをえなくお断りした状況です。

燃料調整費については、上限単価を超えて上昇したことから、6月より単価上限額の廃止を行いました。一方、低圧規制料金プランについては、九州電力が規制単価を維持したことから、当社電気料金が九州電力の電気料金を上回る事象も発生しました。この事象に対応する為、収益への影響は少なくありませんが、当社との契約メリット、信頼関係を維持するため、低圧規制料金プランについては、12月より再度上限設定で対応しました。

さらに今期は、国の電気利用効率化促進事業を通じて、節電キャンペーンを実施しました。高圧は全ての契約先に参加していただき、低圧も含めて参加特典、節電特典を還元することが出来ました。国の電気代高騰による激変緩和措置にも対応し、需要家の負担軽減につながりました。

需給管理システムについて、RPA活用により自動化し、自社対応することとしました。請求書の郵送に変わって、web明細サービスを開始したことも新たな取り組みです。消費電力量グラフ、過去の利用実績も含めた請求明細の確認など利便性も向上しております。

以上のことにより、今期の販売実績につきましては、契約電力は、高圧6,926kw 低圧6,588kw 合計13,514kw(対前期680kw増加)、契約件数は、1,081件(対前期93件の増加)となりました。収支につきましては、売上568,563千円、経常利益52,569千円を計上し、期首計画を上回る利益を確保することが出来ました。

決算報告書

(第 6 期)

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日

株式会社 ぶんごおのエネルギー
大分県豊後大野市三重町市場1200番地

貸借対照表

株式会社 ぶんごおのエネルギー

【資産の部】

令和 5年 3月31日 現在

単位：円

科 目	当 期	前 年 同 月	差 額	前 期 対 比
【流 動 資 産】	【 182,634,231】	【 135,279,725】	【 47,354,506】	135.0
現金及び預金	83,972,564	43,295,643	40,676,921	194.0
売 掛 金	93,634,446	84,709,884	8,924,562	110.5
立 替 金		468	△468	
前 払 費 用	11,000	11,000		100.0
未 収 入 金	719,617	3,141,241	△2,421,624	22.9
繰 延 税 金 資 産	240,144		240,144	
預 託 金	5,000,000	5,000,000		100.0
貸 倒 引 当 金	△943,540	△878,511	△65,029	107.4
【固 定 資 産】	【 3,050,266】	【 3,352,954】	【 △302,688】	91.0
(有形固定資産)	(2,159,834)	(2,391,050)	(△231,216)	90.3
建 物	1,318,815	1,380,462	△61,647	95.5
建 物 附 属 設 備	557,059	606,162	△49,103	91.9
構 築 物	190,893	230,388	△39,495	82.9
一 括 償 却 資 産	93,067	174,038	△80,971	53.5
(無形固定資産)	(840,432)	(911,904)	(△71,472)	92.2
施 設 利 用 権	840,432	911,904	△71,472	92.2
(投資その他の資産)	(50,000)	(50,000)		100.0
出 資 金	50,000	50,000		100.0
【繰 延 資 産】	【 540,834】	【 467,500】	【 73,334】	115.7
繰 延 資 産	540,834	467,500	73,334	115.7
資 産 合 計	186,225,331	139,100,179	47,125,152	133.9

貸借対照表

株式会社 ぶんごおおのエネルギー

【負債・純資産の部】

令和 5年 3月31日 現在

単位：円

科 目	当 期	前 年 同 月	差 額	前 期 対 比
【流 動 負 債】	【 105,912,773】	【 94,327,321】	【 11,585,452】	112.3
買 掛 金	37,981,285	41,164,377	△3,183,092	92.3
短 期 借 入 金	45,000,000	45,000,000		100.0
未 払 金	875,909	917,442	△41,533	95.5
未 払 法 人 税 等	13,437,000	514,600	12,922,400	2611.2
未 払 消 費 税 等	8,500,800	6,660,600	1,840,200	127.6
預 り 金	117,779	70,302	47,477	167.5
【固 定 負 債】	【 20,435,000】	【 24,095,000】	【 △3,660,000】	84.8
長 期 借 入 金	20,435,000	24,095,000	△3,660,000	84.8
負 債 合 計	126,347,773	118,422,321	7,925,452	106.7
【株 主 資 本】	【 59,877,558】	【 20,677,858】	【 39,199,700】	289.6
資 本 金	20,000,000	20,000,000		100.0
(利 益 剰 余 金)	(39,877,558)	(677,858)	(39,199,700)	5882.9
そ の 他 利 益 剰 余 金	39,877,558	677,858	39,199,700	5882.9
繰 越 利 益 剰 余 金	39,877,558	677,858	39,199,700	5882.9
純 資 産 合 計	59,877,558	20,677,858	39,199,700	289.6
負 債 ・ 純 資 産 合 計	186,225,331	139,100,179	47,125,152	133.9

損益計算書

株式会社 ぶんごおおのエナジー

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

単位：円

科 目	当 期	前 年 同 月	差 額	前 期 対 比
【売 上 高】	【 568,563,179】	【 372,186,402】	【 196,376,777】	152.8
売 上 高	568,563,179	372,186,402	196,376,777	152.8
【売 上 原 価】	【 500,209,102】	【 339,195,385】	【 161,013,717】	147.5
電 力 調 達 費	303,058,878	190,057,404	113,001,474	159.5
再 エ ネ 賦 課 金	70,502,661	50,997,686	19,504,975	138.2
託 送 料	126,647,563	98,140,295	28,507,268	129.0
売 上 総 利 益 金 額	68,354,077	32,991,017	35,363,060	207.2
【販売費及び一般管理費】	【 35,047,236】	【 33,298,176】	【 1,749,060】	105.3
営 業 利 益 金 額	33,306,841	△307,159	33,614,000	
【営 業 外 収 益】	【 20,697,715】	【 337,344】	【 20,360,371】	6135.5
受 取 利 息	521	419	102	124.3
受 取 配 当 金	319	319		100.0
雑 収 入	20,696,875	336,606	20,360,269	6148.7
【営 業 外 費 用】	【 1,435,000】	【 1,102,302】	【 332,698】	130.2
支 払 利 息	1,308,334	1,019,802	288,532	128.3
繰 延 資 産 償 却	126,666	82,500	44,166	153.5
経 常 利 益 金 額	52,569,556	△1,072,117	53,641,673	
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額	52,569,556	△1,072,117	53,641,673	
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	13,610,000	528,800	13,081,200	2573.8
法 人 税 等 調 整 額	△240,144		△240,144	
当 期 純 利 益 金 額	39,199,700	△1,600,917	40,800,617	

販売費及び一般管理費

株式会社 ぶんごおおのエナジー

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

単位：円

科 目	当 期	前 年 同 月	差 額	前 期 対 比
役 員 報 酬	660,000	660,000		100.0
給 与 手 当	15,593,220	13,830,235	1,762,985	112.7
賞 与	3,359,665	2,498,769	860,896	134.5
法 定 福 利 費	2,623,269	2,059,515	563,754	127.4
福 利 厚 生 費	359,554	260,713	98,841	137.9
旅 費 交 通 費	343,080	255,315	87,765	134.4
通 信 費	447,159	468,975	△21,816	95.3
接 待 交 際 費	78,332	66,477	11,855	117.8
寄 付 金	5,000	10,000	△5,000	50.0
会 議 費	19,175	40,439	△21,264	47.4
減 価 償 却 費	442,288	429,232	13,056	103.0
地 代 家 賃	992,736	992,736		100.0
リ ー ス 料	653,936	663,936	△10,000	98.5
保 険 料	1,005,000		1,005,000	
修 繕 費		19,828	△19,828	
水 道 光 熱 費	139,522	111,586	27,936	125.0
燃 料 費	50,661	95,529	△44,868	53.0
消 耗 品 費	34,745	18,109	16,636	191.9
租 税 公 課	81,200	98,400	△17,200	82.5
事 務 用 品 費	367,722	347,797	19,925	105.7
広 告 宣 伝 費	148,171	374,423	△226,252	39.6
支 払 手 数 料	2,027,728	1,702,044	325,684	119.1
諸 会 費	533,000	1,178,000	△645,000	45.2
新 聞 図 書 費	72,544	54,000	18,544	134.3
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	65,029	395,816	△330,787	16.4
業 務 委 託 費	4,940,000	5,200,000	△260,000	95.0
需 給 管 理 費		1,459,702	△1,459,702	
雑 費	4,500	6,600	△2,100	68.2
合 計	35,047,236	33,298,176	1,749,060	105.3

株主資本等変動計算書

株式会社 ぶんごおのエンジニア

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

単位：円

	株主資本					純資産合計	
	資本金	利益剰余金		株主資本合計			
		その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金				利益剰余金合計
当期末残高	20,000,000	677,858	677,858	20,677,858	20,677,858		
当期変動額							
当期繰戻利益		39,199,700	39,199,700	39,199,700	39,199,700		
当期変動額合計	-	39,199,700	39,199,700	39,199,700	39,199,700		
当期末残高	20,000,000	39,877,558	39,877,558	59,877,558	59,877,558		

個別注記表

株式会社 ぶんごおおのエナジー

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用しています。ただし、原材料は最終仕入原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しています。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しています。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しています。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。この場合の未経過リース料総額は、2,016,360円です。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

収益及び費用の計上基準

収益の計上基準について

高圧売上高 算定期間の24時（検針日の翌日0時）

低圧売上高 検針日基準

を採用しています。

貸借対照表等に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額

（一括償却資産を除く）

当 期

前 期

755,199円

533,482円

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）

当期増加株式数（発行済普通株式）

当期減少株式数（発行済普通株式）

当期末株式数（発行済普通株式）

前期末株式数（発行済優先株式）

当期増加株式数（発行済優先株式）

当期減少株式数（発行済優先株式）

当期末株式数（発行済優先株式）

当 期

前 期

2,000株

2,000株

2,000株

2,000株

個別注記表

株式会社 ぶんごおおのエナジー

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

議案について

令和5年5月25日開催の定時株主総会において、上記の議案は承認可決されています。
(令和5年5月25日加筆)

税効果会計に関する注記

その他

未払事業税等について、実効税率計算は事業税(収入割)・市役所均等割・県均等割を除いた税金で計算しています。(実効税率 24%)

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

	当 期	前 期
一株当たりの純資産額	29,938円77銭	10,338円92銭
一株当たりの当期純利益又は当期純損失	19,599円85銭	△800円45銭

その他の注記

その他

助成金等について

交付決定がされた日の属する事業年度の収益として計上しています。

第7期事業方針

(第7期：令和5年4月1日～令和6年3月31日)

第7期につきまして、収益確保を念頭に、引き続き電源調達費を抑える対応を行います。JBUについては、今期値上げとならなかったため、引き続き、市場との単価比較を行いながら効率的な電源調達を行います。

合わせて、JBUの存続が議論される中で、今後、安定した電源の確保が重要になってきますので、小水力発電や太陽光発電等調達先の交渉、相対電源、卸取引などの検討を進めてまいります。その一環として、今期は卒FIT買取プランの導入を行い、主に一般家庭との契約獲得に努めていきます。

また、脱炭素化による地球温暖化対策に取り組む顧客のニーズに対応するため、新たに再生エネルギー100%の電力を供給するプランの受付を開始します。

新規契約の獲得推進については、現在、燃料調整費単価が低下傾向にあるものの、未だ規制料金単価以上で推移しており、規制料金単価に準じている低圧契約については、自由料金での契約分も含めて、収益は期待できない状況であります。

この状況下で、ビジネスマッチング紹介案件は引き続き受付する方針ですが、その他新規案件は、燃料調整費の動向等にもよりますが、前期に引き続き、基本的には受付を見合わせます。高圧契約については、負荷率の低い事業者等、契約メリットを考慮した上で、新規受付の対応を進めてまいります。

なお、九州電力は多くの旧一電が規制料金の値上げを国に申請する中で、原発の稼働が増えることから、値上げの対応は見合わせています。当社としましても、託送料金値上げに伴い九州電力と同様に料金の値上げは対応しますが、今後の値上げ対応については、九州電力の動向を見た上で判断していきたいと考えております。

さらに、10月からのインボイス制度への対応、令和6年1月からの電子帳簿保存法への対応が求められております。また、2050年カーボンニュートラルに向けて、今後、地域脱炭素の取り組みが求められる中で、地域課題解決への取り組みも含めて、豊後大野市とも協調しながら、新たな取り組みを進めていきたいと考えております。

ぶんどおのエネルギーは、エネルギーの地産地消、自然エネルギーの普及促進、エネルギーによる地方創生及び安全安心な暮らしの確保を理念にしています。豊後大野市内で生み出される再生可能エネルギーを地域内循環させ、その循環に伴う経済メリットを市内の事業者や市民に享受していただき、今まで以上に市民に愛され支持される自治体新電力としての価値を高めてまいります。

第7期損益計画書

単位 (千円)

科 目	第7期計画 (R5.4.1～R6.3.31)
【売上高】	610,190
【売上原価】	546,705
(託送料)	160,590
(電源調達費)	386,115
売 上 総 利 益 金 額	63,485
【販売費及び一般管理費】	37,378
営 業 利 益 金 額	26,107
【営業外収益】	
【営業外費用】	1,335
(支払利息)	1,335
経 常 利 益 金 額	24,772

- 契約電力 (目標) 14,626 kw (前期末 13,514kw 増加1,112kw)
- 契約件数 (目標) 1,129件 (前期末 1,081件 増加 48件)